

	対象学年	科目	内容
名古屋大学 (R5年度実績)	1年生	医学部入門～シネメディケーション～	カードゲームを使った他職種連携教育と映画を使った医学教育
	4年生	選択講義(死の教育)	患者や家族とのコミュニケーションにおいて重要となる自分自身の死生観について、グループ・ディスカッションによって振り返る。死生観の多様性についての講義。
	4年生	地域医療教育学講義	愛知県の地域医療や在宅医療等についての講義
	4・5年生	ポリクリIPE	模擬患者参加型実習
	全学年	選択講義(地域におけるIPE)	多職種連携教育
	地域枠3年生	基礎医学セミナー(研究室配属)	医学教育、地域医療に関する研究
	地域枠1～4年生	地域医療セミナー	・外部講師による地域医療に関するワークショップ ・学年混合のグループによる病院見学(オンラインインタビュー)の実施と報告。
	地域枠5・6年生	臨床実習II 地域病院実習	臨床実習II 一期、二期各8週間のうち一方を、大学病院の診療科ではなく、県内の地域の病院でクリニカルクラークシップを行う。
名古屋市立大学 (R5年度実績)	3・4年生	診断推論・カルテ記載に関する講義	チーム基盤型学習法を用いた診断推論に関する講義やカルテ記載に関する講義
	4年生	基本臨床技能コース実習(医療面接)	総合医療と診断推論に対する理解を深めるために、基本臨床技能コース実習(医療面接)を行い、1名あたり2回の面接実習の中で指導を行った
	4・5年生	臨床実習	1名あたり2週間の臨床実習
	地域枠3年生	基礎自主研修	3年次の基礎医学の分野配属の際に、地域医療学寄附講座に配属し、基礎自主研究の指導を受ける。
愛知医科大学 (R5年度実績)	1年生	講義 プロフェッショナリズム	医師として求められる基本的な資質・の能力である「プロフェッショナリズム」について学ぶ。
	2年生	講義 プロフェッショナリズム	医師として求められる基本的な資質・の能力である「プロフェッショナリズム」について学ぶ。
	3年生	講義 臨床倫理、ナラティブ・メディスン	臨床倫理の基本的概念、医療における物語の基本的な概念
	3年生	高齢者の生活機能評価、サルコペニア・フレイル	高齢医学総論を基礎とし、各論として泌尿器、循環器、呼吸器、整形外科、認知症、医療制度を取り上げ、具体的な内容の症例を提示しながら、高齢者の抱える、生物学的、医学的、社会問題を総合的に理解できるように厚生している。
	4年生	講義 プロフェッショナリズムとは何か	自分で経験した、あるいは自分の周囲で生じたプロフェッショナル、アンプロフェッショナルな行動について、発表、討論しながら、理解を深めていく
	4年生	講義 地域医療総合医学	地域医療、総合診療に関するキーワードを解説し、それぞれの異なる状況での総合診療及び地域医療について、具体的な活動内容を提示しながら、概念理解を深めていく
	4年生	臨床推論	臨床推論の概説を行い、実際の症例を用いて解説する
	4年生	地域医療早期体験実習	一般の地域医療機関において、医師及びその他の医療専門職の業務を体験する
	4・5年生	学内実習(クリニカル・クラークシップA)	学外の施設で実習を行い、地域医療と地域包括ケアシステムを一体的に構築することの必要性・重要性を学ぶ
	5・6年生	学内実習(クリニカル・クラークシップB)	学外の施設で実習を行い、地域の中小病院で総合診療医として地域のニーズに応えるとはどのようなことかを理解し、その能力を身につけるための一歩を踏み出す。
		全学年有志	学習会・課外実習等
藤田医科大学 (R5年度実績)	1年生	講義 プロフェッショナリズムI	映像を用いたチームでの活動の意義と患者とのコミュニケーションの導入講義
	3年生	講義 プロフェッショナリズムIII	地域ケア会議の模擬開催・ロールプレイの実施
	4年生	講義 地域医療・介護	地域医療・介護に関する講義
	4年生	基本的診療技能II 医療面接模擬訓練	学生同士および模擬患者に対する医療面接の訓練
	5年生	在宅医療実習	長年住み慣れた在宅環境での医療を現場で体験することによりその意義を理解し、訪問看護師などを含めた多職種の役割を尊重して、協働して在宅医療を支えて行く意識が持てること、また看取りを在宅で行うことの重要性が理解できることを目的として、1人5日間隔週で実習と土曜日に振り返りを実施
	5年生	地域診療所実習	地域医療における医師の役割を理解し、包括的医療の現場を体験してその実際と問題点を理解する。そして、患者を全人的・総合的に診るために、医学生にとって必要な態度と基礎的知識や技能を習得することを目的として、1人5日間隔週で実習と隔週土曜日に振り返りを実施。
	5年生	地域病院実習	地域の病院で求められる保健・医療・福祉等の活動を通して、病態を把握し、連携の必要性を学ぶことを目的として、1人2週間行い、毎週土曜日に振り返りを行った。
		地域枠学生1～3年生	地域枠学生対象実習